

オンラインでヒューマンライフシンポジウムを開催しました

9月20日、「水戸市男女平等参画基本条例」施行20周年を記念して「ヒューマンライフシンポジウム2021」をオンラインで開催しました。

第1部では、講師として迎えた社会学者の上野千鶴子さんと田中俊之さんが、男女双方の視点から男女平等参画の現状と課題などについて講演をしました。

第2部では、常磐大学学長の富田敬子さんを進行役として、講師2名とトークセッションを実施。地方で進まない男女平等参画などについて話し合いました。講師からの意見を受け、高橋市長は「市でも女性が活躍できる環境をつくっていききたい」と決意を述べました。



偕楽園の萩が咲きました

秋の気配が感じられる9月下旬、偕楽園では萩の花が見頃となりました。園内には、水戸藩第9代藩主徳川斉昭が仙台藩から譲り受けた萩が、宮城野萩を中心に約750株咲き競っています。

今年中止となった第54回水戸の萩まつり。はじめて偕楽園を訪れたという方は「萩の花から秋の風情が感じられてよかった。来年はぜひ水戸の萩まつりに参加して、ライトアップされた萩の花を見てみたい」と話しました。

水戸の梅大使が決まりました

10月3日、2022年水戸の梅大使の選考会が県三の丸庁舎で開かれました。

初代水戸の梅むすめから数えて60代目の水戸の梅大使となった6名は、今後、水戸の梅まつりをはじめ、各種メディアへの出演や観光キャンペーンなどで水戸の魅力をアピールします。

水戸市出身の岩上りなさん(写真左から3番目)は「海外に住んでいた経験を生かして、海外の方にも水戸の魅力をアピールしたい」と話しました。

